

左マージン：20 mm

上段マージン：25 mm

右マージン：20 mm

講演番号

要旨原稿の書き方 (14pt, ゴシック)

○ 山田太郎 (繊維機械大工), 鈴木次郎 (機械工業), 田中花子 (12pt, ゴシック)

本文

A○-××、P○-△△など。口頭発表とポスター発表のダブルエントリーのかたは、下記のように両方の講演番号を並べて書く。

(例) A○-××, P○-△△

1行目に講演番号と和文タイトルを、2行目に氏名と所属を書く。和文の場合はゴシック、英文の場合はArial系とする。連名の場合は登壇者に○印を付す。

本文は11ポイント程度のフォントを使用する。字体は、和文では明朝体、英文はTimes系かCenturyとする。

- ・ 原稿は、カラーが含まれていてもそのままモノクロで印刷します。
- ・ 写真・図表を含めA4版2頁とします。1段組、2段組のいずれでも受け付けます。
- ・ 脚注は1頁目に挿入してください。
- ・ 原稿は、著者の責任においてPDF化してください。このとき、フォントを必ず埋め込んでください。
- ・ 原稿をPDF化するとき、できあがりのファイルサイズが3MB以下になるようにしてください。とくに写真が含まれる場合、高解像度やカラーにするとファイルサイズが大きくなりやすいので、300 dpi程度のモノクロにすることをお勧めします(要旨集はモノクロ印刷です)。
- ・ 原稿の提出方法：電子メールの添付ファイルとして下記の要領で電子メールにてお送り下さい。
送付先アドレス：tmsj@rose.plala.or.jp
添付ファイル名：原稿 (XX-XX) .pdf

ここでXX-XXは講演番号です。

メール題目：お申し込みのセッション名を下記から選び、【原稿】という文字列を含めてそっくりそのままメールの題目欄に記載してください。

- 【原稿】テキスタイルの科学と工学
- 【原稿】繊維機械の科学と工学
- 【原稿】ナノファイバー
- 【原稿】スマートテキスタイル
- 【原稿】環境対応技術
- 【原稿】繊維強化複合材料
- 【原稿】染織品・染織文化財
- 【原稿】被服心理・ファッション

English Title of the Paper (9pt, Times/Century)

YAMADA Taro, Sen'i Kikai University, 1-8-4, Utsubohonmachi, Nishi, Osaka 550-0004, yamada@kikai.ac.jp

SUZUKI Jiro, TANAKA Hanako, Kikai Kogyo Co., Ltd.

脚注に英文でタイトルと氏名、所属、連絡先のメールアドレスまたは住所(両方でも可)を書く。フォントはTimes系かCenturyの9pt程度とする。

下段マージン：20 mm

【原稿】 染色・機能加工セッション

【原稿】 バーチャルテキスタイルセッション

【原稿】 製品紹介セッション

【原稿】 ポスターセッション

- ・原稿を PDF 化できない場合は、著者が Microsoft Office Word データを CD-ROM に保存し、下記の住所まで送付してください。

〒550-0004

大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センタービル

一般社団法人日本繊維機械学会

「年次大会実行委員会」係

以上